

みんなでワイワイ！



三鷹台で 思い立ったら 動けるまちへ

入場
無料

上映作品

『思い立ったが吉祥寺』

ロケ場所に吉祥寺のカヤシマ、井の頭恩賜公園など、馴染みの場所が出てきます。

上映時間30分 2025年公開作品



(C) 2025 武蔵野映画研究会

吉祥寺を舞台にした短編映画『思い立ったが吉祥寺』を鑑賞後、映画の感想や気づきから、三鷹台のまちについてゆるやかに語り合う時間をつくります。監督・脚本・プロデューサーのトークもあります。【製作：武蔵野映画研究会】

定員：45名

(先着順)

要事前予約

申込QR



18:00～20:00

2月13日(金)

井の頭コミュニティセンター新館1階 視聴覚室

三鷹市井の頭2-33-30

上演作品：『思い立ったが吉祥寺』



【いなだゆかり監督/2025年/30分】

青年シュウゴの学生時代のバイト先は、地元吉祥寺の喫茶店ナカシマ。社会人になり立ち寄る機会の減っていたナカシマが閉店すると聞き……。異世界にも転生しないし、天才バリスタも出てこない、吉祥寺に生きるごく普通の人々の映画です。でも、誰もが感じる心の揺れ動きと人生の歩みを面白く丁寧に描けたらと思っています。

出演：神坂 竜久、吉開一生、中澤 実子、菊川 浩二、秋本 一樹、東 優夏、森本 晋太郎（トンツカタン）、鳥山 大介、宮本 なつ、与儀 英一

脚本・音楽：諏訪 霜月（平田 暢子） 撮影：刈谷 亮介 録音：大間知 浩一

プロデュース：山田 浩之 監督：いなだ ゆかり 製作：武蔵野映画研究会

武蔵野映画研究会とは？

吉祥寺で出会った2人の女性社長が意気投合して2021年に結成された「武蔵野映画研究会」。「手のひらサイズのクリエイティブ・ショートムービー」を制作するチームです。映像作品第一弾『誰かとジュエリーの物語』(2022)は、武蔵野公会堂や武蔵野プレイスなどで上映、好評を博しました。2024年に立ち上げた新しい企画が「吉祥寺まち映画プロジェクト」で、「地域活性化」「スマールビジネス応援」「第三者承継」という3つのテーマを軸に、吉祥寺を舞台に明るいヒューマンドラマな映画を制作いたしました。

主催：三鷹台駅周辺のまちづくりを考える会

こいのぼり祭り、盆踊りやフリーマーケットなど、まちの人人がゆるやかにつながる場づくりを応援しています。



←
2024年に、三鷹台で行われていること等をまとめた冊子を作りました。
読み物として、どうぞ。

情報発信：三鷹台ファン

2024年から、LINEのオープンチャットで三鷹台界隈のことを情報共有できる場をつくっています。

→
QRコードから、オープンチャットに入ることが出来ます（匿名で、どなたでも入ることが出来ます）

